

# 三瑞だより

令和5年度 10月号  
荒川区立第三瑞光小学校  
校長 水野 美津子  
発行 令和5年10月1日

## 校章に込められた思い

校長 水野 美津子

10月、毎年この時期になると、キンモクセイの花が咲くのを心待ちにしています。3年前のこの時期の学校だよりにマスクで、キンモクセイの香りに気付かなかったという話を書きましたが、今は、心地よい香りを思う存分楽しみたいと思います。

9月20日(水)～22日(金)に5年生が清里移動教室に行ってきました。ほうとう作りや、ぶどう狩り、牛とのふれあい、乗馬、キャンプファイヤーなど自然を満喫してきました。帰校式での代表児童の言葉に「滝沢牧場では、命と食のつながりを知ることができ食べ物を大事にしていこうと思った。」とありました。実際に馬や牛とふれあい、温かさを感じ、生きていることを実感したからこそその感想だったと思います。教室では、学べないことをたくさん体験でき充実した3日間を過ごすことができました。

さて、夏休みの調べる学習コンクール、読書感想文、お弁当レシピなどの取組、ご協力ありがとうございました。たくさんの優秀な作品があり、子供たちの意欲に毎年感動させられます。

夏休み中に図書館司書から、「校長先生、三瑞小の校章の由来ご存じですか？3年生の児童が、いろいろなマークを調べていて聞かれたのですが、これまでの周年の冊子を見てもどこにも載っていないくて。」と校章について聞かれました。はてさて、私も校長室にある資料を片っ端から調べてみたり、失礼ながら元校長先生方にお電話を試してみたり。しかし、どこにも載っていない・・・と諦めかけていた時、図書館司書が「荒川区図書館に荒川区教育史(通史編)という本があり、そこに各学校の沿革史や校章の由来が載っていました。」と本を持ってきてくれました。そこには、「三本のペンは、教師、父母、子供を表し、三者の強いきずなによって、子供の成長に努める」と書かれてありました。かくして、3年生の児童の調べる学習コンクールの取組のおかげで校章の由来を知ることができました。校章に込められた思いを知り、これからも家庭や地域と連携した教育活動の充実に努めなければいけないと思いを強くしました。



## 10月の目標

生活目標……落ち着いて学習しよう  
保健目標……目を大切にしよう  
給食目標……栄養を考えて食べよう